

令和4年度 習志野市施策評価表（令和3年度事業執行分）

施策番号	施策名	指標名	指標が捉えるもの	指標による達成状況の判断	基準値(令和元年度現状値)	目標値(令和7年度)	実績値(令和3年度)	達成状況
1・1・1	健康づくりの充実	健康寿命（平均自立期間）	日常生活に支障を要しない期間	年数の延伸	男（65歳）：18.88年 女（65歳）：22.09年 （H30年度）	H30年度末より延伸	男（65歳）：19.01年 女（65歳）：21.98年	○
1・1・2	地域福祉の推進	「ふれあい・いきいきサロン」および「地域サロン」の設置数	高齢者の仲間づくり、生きがいづくり、閉じこもり予防などの取組状況	箇所数の増加	44カ所 （H30年12月1日現在）	74カ所	48カ所	○
		ボランティア登録者数	見守り等の支援の取組状況	登録者数の増加	1,696名 （H30年4月1日現在）	2,296名	1,842名	○
		「相談や助けを必要とする近所、地域の人に、あなたができる支援はありますか」の問いに「ない」と答えた人の割合	地域福祉への関心	率の低下	26.1% （H30市民意識調査）	13.0%	35.2% （R3市民意識調査）	◇
1・1・3	高齢者支援の推進	第1号被保険者に対する要介護認定の割合	介護予防・日常生活支援総合事業の取組状況	率の向上	15.5% （H30年度）	21.4%以下	18.2%	◎
		介護予防に資する住民運営の通いの場の数	市民同士が支え合う地域活動の取組状況	力所数の増加	80カ所 （H30年度）	100カ所	83カ所（新基準207カ所）	○
1・1・4	障がい者（児）支援の推進	障害者差別解消法の認知率	障がいのある人への理解	率の向上	34.6%（H30年度）	50%	34.6%（H30年度）	○
		コミュニケーションツール設置店舗数（ステッカー貼付店舗）	障がい者に必要な環境整備の状況	店舗数の増加	25店舗（H30年度）	50店舗	30店舗	○
1・1・5	社会保障の充実	生活困窮者自立支援事業にて、就労開始した者	生活困窮者自立支援事業の成果	率の向上	52.38% （H30年度）	57.1%	48.00%	◇
		国保収支比率	適切な国保運営	率の向上 （100%以上）	101.13% （平成30年度決算）	100%	100.39%	◎
		就労による生活保護廃止件数	自立促進の取組状況	件数の増加	17件（H30年度）	19件	11件	◇
1・2・1	産業の振興	市内事業所数	産業の振興・活性化	事業所数の増加 （基準値以上）	4,270事業所 （H26経済センサス）	4,270事業所	4,136事業所 （R1経済センサス基礎調査）	×
1・2・2	新しい産業の創造	市内設立法人数 （3か年平均）	創業、創出支援の取組状況	法人数の増加	239件 （H28～H30年度平均）	299件 （R5～R7年度平均）	194件	◇
1・2・3	働きやすい環境づくり	完全失業者数に対する「ふるさとハローワークならしの」を通じた就職件数の割合	雇用就業支援策の実態	率の向上	11.9% （H27年国勢調査ベース）	14.5% （R2年国勢調査ベース）	9.1%	◇
1・2・4	まちの魅力の創出	市ホームページアクセス数 （トップページ）	魅力の発信力	件数の増加	714,360件 （H30年度）	820,575件	1,911,888件	◎
		市ホームページアクセス数 （全ページ）	情報発信力	件数の増加	7,492,745件 （H30年度）	10,899,540件	13,157,819件	◎
		定住意向 （『住みたい』と思う人の割合）	住み続けたいと思う人の割合	率の向上	62.6% （H30市民意識調査）	65.4%	65.4%	◎
2・1・1	防災・危機管理の推進	自主防災組織の組織率	災害発生時の地域防災力	率の向上	61.0%（H30年度）	65.0%	60.7%	×
		防災行政無線屋外拡声子局のデジタル化局数	災害発生時の情報伝達力	局数の増加	25局（H30年度）	49局	49局	◎
2・1・2	消防・救急体制の向上	市民主導型救命講習指導率	救命に対する意識	率の向上	40%（H30年度）	70%以上	0%	◇
		住宅用火災警報器設置率	消防体制の向上	率の向上	85%（H30年度）	90%以上	0%	◇
2・1・3	防犯・交通安全の推進	人口1万人当たり 市内刑法犯認知総件数	防犯体制の充実	件数の低減	86.6件 （H30年）	80.9件以下	55.2件	◎
		交通安全教室の実施回数	交通安全意識向上の取組状況	回数の増加	56回 （H30年度）	56回 （現状値以上とする）	49回	◇
		自転車通行区間の整備延長	自転車通行ネットワークの形成状況	延長の増加	0km （H30年度）	15km	0km	×
2・1・4	消費生活の向上	消費生活相談あっせん解決割合	消費生活相ネットワークの形成相談体制の強化・充実	率の向上	87.8%（H30年度）	95%以上	89.2%	○
		まちづくり出前講座実施件数	消費者教育の取組状況	件数の増加	7件（H30年度）	16件以上	2件	◇
2・2・1	市街地整備の推進	JR津田沼駅周辺地域の人口密度	中心市街地の形成状況	数値の増加	16,300（人/km ² ） （R1年度）	17,900（人/km ² ）	18,300（人/km ² ）	◎
2・2・2	住宅施策の充実	市営住宅の入居率 （政策空家を除く）	市営住宅居住環境の改善	率の向上	94.6% （H30年度）	100%	91.3%	×

【達成状況】◎：目標値を達成、○：目標未達成であるが進捗、◇：基準値未満(外的要因)、×：基準値未満(未着手等)、－：実績値なし

施策番号	施策名	指標名	指標が捉えるもの	指標による達成状況の判断	基準値(令和元年度現状値)	目標値(令和7年度)	実績値(令和3年度)	達成状況
2・2・3	道路交通施策の推進	橋梁修繕化率	橋梁の修繕状況	率の向上	13.0% (3/23橋) (H30年度)	21.7% (5/23橋)	17.4%	○
2・2・4	ガス・水道・下水道事業の充実	ガス・水道施設の修繕実施率	安定供給の状況	率の向上	100% (H30年度)	100%	100%	◎
		ガス・水道管の耐震化	ガス・水道管の耐震化進捗状況	率の向上	ガス管：91.1% 水道管：41.7% (H30年度)	ガス管：96.8% 水道管48.4%	ガス管：93.1% 水道管：44.6%	○
		各種イベントにおいて集客した人の割合	お客様サービスの取組状況	率の向上	88% (H30年度)	100%	100%	◇
		下水道事業における経常収支比率	適切な事業運営	率の向上	105% (H30年度)	105% (現状値以上とする)	110%	◎
2・3・1	地球温暖化対策の推進	市役所各部局の温室効果ガス総排出量の合計	市役所の地球温暖化対策の取組状況	数値の低減	58,119t-CO2 (H29年度)	54,080t-CO2	57,788t-CO2 (令和2年度実績)	○
2・3・2	自然環境の保全・活用	自然保護地区等の指定面積	自然保護地区等の保全・保護状況	面積の維持	1.03ha (自然保護地区) 5.43ha (都市環境保全地区) (R1年度)	1.03ha (自然保護地区) 5.43ha (都市環境保全地区)	1.03ha (自然保護地区) 5.40ha (都市環境保全地区)	×
2・3・3	公園・緑地整備の推進	市民一人当たりの都市公園の敷地面積	公園の整備状況	数値の増加	6.90㎡/人 (R1年度)	10.0㎡/人	6.99㎡/人	○
2・3・4	廃棄物などの適正処理の推進	1人1日当たりのごみ総排出量	ごみ減量の状況	数値の低減	881g (H30年度)	排出量の減量	840g	◎
2・3・5	環境保全の推進	ごみゼロ運動参加人数	環境美化の取組状況	人数の増加	25,616人 (H30年度)	27,400人	なし	◇
		谷津干潟自然観察センター年間来館者数	環境教育の取組状況	人数の増加	55,158人 (H30年度)	58,000人	35,521人	◇
3・1・1	子育て・子育ての支援	待機児童数【保育所など】	子育てと仕事の両立支援の取組状況	人数の低減	89人 (H31年4月1日現在)	0人 (R7年4月1日現在)	24人	○
		待機児童数【放課後児童会】	子育てと仕事の両立支援の取組状況	人数の低減	89人 (R1年5月1日現在)	0人 (R7年5月1日現在)	61人	○
		地域子育て支援拠点(こどもセンター・きらっ子ルーム)利用者の満足度指数	子育て支援の充実	率の向上	96.8% (H30年度)	97%以上	99.0%	◎
		ひまわり発達相談支援センターを利用して心配事が軽減した人の割合	支援が必要な家庭に対する支援の取組状況	率の向上	52% (H30年度)	84%以上	49%	×
3・2・1	幼児教育の向上	幼稚園・こども園・保育所に行くことが楽しいと感じる幼児の割合	保育と教育の充実	率の向上	80.7% (H30年度)	85%以上	98.5%	◎
		朝食を食べる児童の割合	児童の食生活	率の向上	96.9% (H30年度)	97%以上	96%	×
3・2・2	学校教育の向上	全国学力・学習状況調査結果の習志野市と全国平均正答率の比較	学力向上の取組状況	数値の増加	(小6)国語66%(+2.2) 算数69%(+2.4) (中3)国語75%(+2.2) 数学60%(+0.2) (R1年度) ※カッコ内は全国比	全国比 +5.0	(小6)国語70%(+5.3) 算数75%(+4.8) (中3)国語67%(+2.4) 数学60%(+2.8) (R3年度)	○
		全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力総合評価	体力向上の取組状況	数値の増加	・小学校5年男子 26.5ポイント (全国9.6ポイント) (全国との差+16.9ポイント) ・小学校5年女子 53.5ポイント (全国21.9ポイント) (全国との差+31.6ポイント) ・中学校2年男子 24.6ポイント (全国6.2ポイント) (全国との差+18.4ポイント) ・中学校2年女子 73.6ポイント (全国53.3ポイント) (全国との差+20.3ポイント) (H30年度)	・小学校5年男子 全国との差+20ポイント ・小学校5年女子 53.5ポイントを上回る ・中学校2年男子 全国との差+20ポイント ・中学校2年女子 73.6ポイントを上回る	・小学校5年男子 16.2ポイント (全国4.6ポイント) (全国との差+11.6ポイント) ・小学校5年女子 32.4ポイント (全国19.3ポイント) (全国との差+13.1ポイント) ・中学校2年男子 24.7ポイント (全国1.6ポイント) (全国との差+23.1ポイント) ・中学校2年女子 69.3ポイント (全国52.1ポイント) (全国との差+17.2ポイント) (令和元年度)	○
3・3・1	社会教育の推進	公民館事業年間参加者数	芸術・文化活動の活性化取組状況	人数の増加	50,439人 (H30年度)	53,000人	7,940人	◇

【達成状況】◎：目標値を達成、○：目標未達成であるが進捗、◇：基準値未満(外的要因)、×：基準値未満(未着手等)、-：実績値なし

施策番号	施策名	指標名	指標が捉えるもの	指標による達成状況の判断	基準値(令和元年度現状値)	目標値(令和7年度)	実績値(令和3年度)	達成状況
		公民館年間利用者数	地域活動に係る環境づくりの取組状況	人数の増加	402,261人(H30年度)	422,300人	279,847人	◇
		図書館の利用登録率	社会教育環境の充実	率の向上	28.0%(H30年度)	32.0%	32.2%	◎
		図書館の図書貸出冊数	社会教育環境の充実	冊数の増加	1,016,360冊(H30年度)	1,037,000冊	1,173,459冊	◎
3・3・2	生涯スポーツの推進	週1回以上、スポーツや運動を実践する市民の割合	生涯スポーツの進捗状況	率の向上	51.9%(H30年度)	60.0%	—	—
		スポーツ教室の参加人数	支えるスポーツの推進状況	人数の増加	3,028人(H26~H30の平均)	3,330人	1,173人	◇
3・4・1	誰もがその人らしく活躍できる社会の実現	「女性の生き方相談」事業を知っている女性(男女共同参画週間事業の来場者アンケート結果)	DV防止意識啓発の取組状況	率の向上	70%(知っている人の割合)(R1年度)	上昇	72.7%(R3年度)	◎
		男女の地位が平等になっているか(社会全体)(男女共同参画週間事業の来場者アンケート結果)	男女共同参画社会の実現状況	率の向上	12.5%(平等になっていると思っている人の割合)(R1年度)	上昇	3.0%(R3年度)	×
		市の審議会等委員における男女比率	市の男女共同参画の取組状況	率の向上	市の審議会等委員における女性の比率29.8%(R1年度)	どちらかの性が40%以上60%以下	29.3%	×
		「LGBT(レズビアン・ゲイ・バイセクシャル・トランスジェンダー)」という言葉を知っている人(男女共同参画週間事業の来場者アンケート結果)	多様性に関する理解促進状況	率の向上	96.4%(知っている人の割合)(R1年度)	上昇	97.1%(R3年度)	◎
3・4・2	交流の推進	在住外国人が習志野市は「暮らしやすい」と思う割合	多文化共生社会への対応状況	率の向上	42.5%(H30年度)	44.6%	42.5%(H30年度)	○
3・4・3	平和啓発の促進	平和の大切さがより理解できた人の比率(被爆体験講和受講者に対するアンケート結果)	平和啓発の促進状況	率の向上	99.6%(H30年度)	99%	98.4%	×

【達成状況】◎：目標値を達成、○：目標未達成であるが進捗、◇：基準値未満(外的要因)、×：基準値未満(未着手等)、—：実績値なし